

## 放射収支計 CPR-Q7



CPR-Q7

### 特 徴

このセンサーは熱電堆を応用したものです。上空からの放射と地上から放射して上空に逃げていくエネルギーの差を電圧で出力し、その電圧にセンサー毎に固有の補正值を掛けて正味放射量を求めます。サポートアーム部に乾燥剤を内蔵していますので乾燥用ポンプは不要です。したがってポンプ用電源を供給できない場所でもデータロガー用電源（太陽電池を含む）で測定できます。

より実用的な観測には、CPR-NR-LITE  
更に高精度な観測には、4成分放射収支計 CPR-CNR1  
をお奨めします。

### 仕 様

標準検定値	POSITIVE VALUES 7.9W/m <sup>2</sup> / mV NEGATIVE VALUES 11.9W/m <sup>2</sup> / mV (機種毎に検定値付属)
標準内部抵抗	4
波長範囲	0.25 ~ 60 μm
応答速度	約 30s
ド ー ム	ポリエチレン 0.25 × 50mm
乾 燥 剤	アーム内部に充填
寸 法	50 × 72 × 175mm

### 概 要

このセンサーは熱電堆を応用したもので、放射全波長領域の正味バランス(正味放射量 = 放射収支量 又は正味放射フラックス)を求めることができます。

テフロンコーティングの受感部が特長で、ポリエチレンドームがないので、保守がほとんど必要なく、長期間の産業利用に向いています。

応用例：道路気象、農業など

より精度の高い観測には、CPR-Q7

更に高精度な観測には、4成分放射収支計  
CPR-CNR1 をお奨めします。

### 仕 様

標準出力	: 10 μV / W / m <sup>2</sup>
出力範囲	: -25 ~ +25mV
波長範囲	: 0.2 ~ 100 μm
動作温度	: -30 ~ +70
応答速度	: 約 20s
ウインドウ	: テフロンコーティング
角度誤差	: ± 30W / m <sup>2</sup> (天頂角 0-60 1KW/m <sup>2</sup> のとき)
寸 法	: センサー部 80 × 75mm 53mm パードスティック (鳥除け) 含む アーム部 500mm
重 量	: 250g

## 放射収支計 CPR-NR-LITE



### Dimensions

